Ver.2023.09.04

| タイトル | |
|---|---|
| 事業インパクト創出に向けた DX 共進プログラム<br>「EXECUTIVE QUEST」（2023 年 12 月 10-14 日）　参加者募集開始 | |
| 基本情報 | |
| 開催日程 | 2023 年 12 月 10 日（日）19:00 那覇空港集合 ～<br>12 月 14 日（木）　14:00　OIST 出発・那覇空港解散（15 時過ぎごろを予定）<br>※12 月 10 日は移動日 |
| 応募期限 | 2023 年 11 月 10 日（金）　17:00<br>※定員になり次第締め切り |
| 場所 | 会場：沖縄科学技術大学院大学（OIST）<br>https://www.oist.jp/ja<br><br>宿泊：リザンシーパークホテル谷茶ベイ<br>https://www.rizzan.co.jp/ |
| 費用 | 1 人目　１０万円/人（税別）<br>2 人目　２５万円/人（税別）<br>※会場までの交通費は別途各自負担 |
| 定員 | 30 名<br>※ただし参加者の多様性を担保するため、1 社あたり最大 2 名まで |
| 対象 | ✓　DBIC メンバー企業に所属する部長・執行役員級以上の方 |
| 申込 | DBIC 事務局のメールよりお申し込みください。 |
| 講師・コーチ | DBIC<br>共同代表　横塚 裕志 / 西野 弘<br>ディレクター　島崎 理一 / 渋谷 健<br>プログラム・ファシリテーター　岩井 秀樹<br><br>パートナー<br>高津 尚志（IMD 北東アジア代表）<br>堅田 洋資（株式会社データミックス 代表取締役）<br>クリスチャン・ベイソン（デンマークデザインセンター　CEO）<br>ジョー・ランバート（ストーリーセンター　エグゼクティブ・ディレクター）<br><br>※登壇者は追加、変更になることがあります。 |
| 担当ディレクター | 西野 弘 |
| その他 | 本プログラムは実際に変革をけん引するリーダー同士がつながり、事業を通じて社会にインパクトを創出することを目的とした協働参加型プログラムとなっています。このためプログラム全般を通じて、自信の具体的な事業インパクトの創出に向けた課題に向き合い、他の参加者と相互に気づき |

| | |
|---|---|
| | を共有し、実践につないで行っていただくことが前提となります。このため、期間中のすべてのセッションに参加いただくことが必要です。<br><br>休会企業で参加希望の方は別途ご相談ください。<br><br>プログラム参加にあたっての個別相談は随時受け付けています。 |
| **プログラム情報** | |
| 概要 | DBIC は設立当初から DX、そしてイノベーションの在り方を探求し、真に持続可能な未来を築くためには学びによる変容＝LX（Learning Transformation）が必要だという結論に至りました。そしてその実現には個の UNLOCK（既成概念からの解放）の上で、組織の UNCHAIN（過去の延長からの解放）、そして事業の TRANSFORM（社会への新たな価値提供）の実践が必要です。<br>この EXECUTIVE QUEST では“事業”に焦点を当て、社会にインパクトを創出するために、実際に変革をけん引するリーダーたちが集い、分野や立場を超えてその実現に向けて共進していくための協働参加型プログラムです。<br>プログラム期間中は自らが関わる事業の“本物”の課題に向き合いながら、各セッションを通じてインパクト創出のために何が必要なのかを探究していきます。また参加者相互の対話により気づきを共有し、その解決のための可能性を創発していきます。そしてここで得られた関係性を礎にインパクト創出に向けた実践を加速していきます。インプット型の研修ではなく、“本気の実践”の場となっています。<br>このプログラムによって参加者はインパクト創出に向けて、自組織がとるべきアクションと、それを可能にするネットワークを形成していきます。とくに各社で変革をけん引するリーダー同士の実践的な知見を共有し、かつ連携の可能性を描いていくことで、実効力と具体性を高めていきます。またプログラム修了後も実際に継続できるように、組織内外を巻き込んでいくためのシナリオも描いていきます。<br>プログラム終了後は EXECUTIVE QUEST で得た気づきや関係性を活かして、実際にインパクト創出へ加速していくことが期待されます。DBIC はソーシャル・イノベーションのプラットフォームとして、UNLOCK QUEST や UNCHAIN QUEST、ソーシャル・イノベーション・プロジェクトなどの他のプログラムも活用しながら、そのアクションを後押ししていきます。 |
| 構成 | **〇前提**<br>＜必須＞<br>以下の書籍・レポートを一読ください。<br>「対デジタル・ディスラプター戦略: 既存企業の戦い方」<br>（著・マイケル ウェイド, 2017）<br>https://www.amazon.co.jp/dp/4532321654<br><br>DBIC Vision Paper<br>DBIC Vision Paper2<br>https://www.dbic.jp/resources/ （無料ダウンロード） |

＜推奨＞
以下は推奨です。
（オンデマンド・セッション）
・トランス・パーソナル　イントロダクション　「今求められる社会変容」

（書籍・レポート）
「DX 実行戦略 デジタルで稼ぐ組織をつくる」
（著・マイケル ウェイド, 2019）
https://www.amazon.co.jp/dp/4532322928/

「ハッキング・デジタル ＤＸの成功法則」
（著・マイケル ウェイド, 2023）
https://www.amazon.co.jp/dp/4296113623/

DBIC EGB 概要（DX Escalation Guidebook）
https://www.dbic.jp/resources/　（無料ダウンロード）

**〇セッション構成**

**DAY0　12/10（日）**

19:00　那覇空港集合、その後ホテルへ移動・チェックイン
（リザンシーパークホテル谷茶ベイ）
※上記はバス移動のための集合時間です。
ご自身で移動される場合は早めに移動いただく等も可能です。
なお、当日夕食のご用意はございません。

**DAY1　12/11（月）**

08:30　ホテルロビー集合・会場（OIST）移動
09:00-12:30　プログラム・イントロダクション by DBIC
（DBIC　横塚・西野・島崎・渋谷）
12:30-13:15　ランチ
13:15-17:00　データビジネスラボ　エッセンシャル
（データミックス　堅田 ）
17:00-17:30　初日ラップアップ
17;30　ホテル移動
18:00 頃～　夕食と参加者対話・交流

**DAY2　12/12（火）**

08:30　ホテルロビー集合・会場（OIST）移動

| | |
|---|---|
| | 09:00-09:15　前日振り返り＆チェックイン<br>09:15-16:30　IMD セッション　（途中ランチ休憩）<br>（IMD　高津 尚志）<br>16:30-17:30　OST 説明＆見学ツアー<br>17:30　ホテル移動<br>18:00 頃～　夕食と参加者対話・交流<br><br>**DAY3　12/13（水）**<br>08:30　ホテルロビー集合・会場（OIST）移動<br>09:00-09:15　前日振り返り＆チェックイン<br>09:15-10:30　ストーリーセンター・セッション<br>（ストーリーセンター　ジョー・ランバート）<br>10:30-15:15　システム・デザイン　エッセンシャル<br>（DBIC　岩井）<br>15:15-17:00　DDC 特別セッション<br>（デンマークデザインセンター　クリスチャン・ベイソン）<br>17:00-17:30　2 日目・3 日目ラップアップ<br>17;30　ホテル移動<br>18:00 頃～　夕食と参加者対話・交流<br><br>**DAY4　12/14（木）**<br>08:30　ホテルロビー集合・会場（OIST）移動<br>09:00-09:15　前日振り返り＆チェックイン<br>09:15-10:15　学びとアクションの整理<br>10:15-12:00　コミットメントの共有<br>12:00-12:30　全体総括<br>12:30-13:30　ランチ＆片付け<br>14:00 頃　OIST 出発・空港にて解散<br><br>※全体ファシリテーション　西野 弘 / 渋谷 健 |
| 利用環境 | プログラム参加にあたり、以下のサービスを利用します。<br>参加にあたってはアクセス可能な環境を各自ご用意ください。<br>なお、スマートフォンおよび PC 双方からの利用が可能です。<br><br>Slack（https://slack.com/）：<br>参加者同士のコミュニケーション、およびオンライン・コーチングのため。 |
| 留意事項 | ✓　原則として全日程・全セッションに参加してください。<br>✓　他の参加者に対する迷惑行為等、プログラムの進行を困難にする行為があった場合は参加を停止することがあります。 |

| | |
|---|---|
| | ✓ 荒天、災害、感染症等の外的要因によりプログラム継続が困難な場合は中止することがあります。<br>✓ 参加者は主体性をもって、ご自身の健康と安全を守りながら、本プログラムを最後まで楽しんでください。<br>✓ また参加者に関わる関係者は、本プログラムを完遂できるよう、当該参加者へのサポートをお願いいたします。 |
| 参考情報 | 2023 年 1 月　EXECUTIVE QUEST 開催レポート<br>https://www.dbic.jp/activities/2023/02/executive-quest-2023.html<br><br>2023 年 1 月　動画レポート<br>https://www.youtube.com/watch?v=b1uQDlNbCr4 |